

スタイリングのねらいは

## 「所有する喜び」の追求

2010年の発売以来お客様に高い支持をいただいている、空冷直列4気筒DOHCエンジンを搭載したネイキッドスタイルがCB1100シリーズを印象付ける特徴です。新しいCB1100シリーズでは、このトラディショナルなシルエットを成立させている車体パッケージングを踏襲しつつ、また、走りの楽しみを拡げるCB1100RSの追加も踏まえ、よりスポーティーなイメージを目指しました。「所有する喜び」をさらに深めることを目的として、構成部品一つ一つの形状、仕上げのみならず、それらを組み合わせた完成車としてのバランスや質感の調和に注力して作り込みました。



■CB1100 EX (Type I)



■CB1100 RS

### ●フランジレスフューエルタンク (CB1100 EX、CB1100 RS)

走っている時のみならず、眺め、磨き、メンテナンスするという、愛車と付き合う時間全ての充足感をより深めるため、フューエルタンクでは、思わず手を触れたくなるようなフォルムを追求。往年のCBからの血統を感じさせるとともに、彫りの深い曲面基調のフォルムを実現するために、従来よりも工程を増やして製造されたスチール製のフランジレスフューエルタンクを採用しました。タンク底板を縁取るシーム溶接のフランジを排除することで、手作り品のような温かみのある立体感を実現しました。また、このフューエルタンクのシルエットをより活かすため、フューエルキャップをエアプレーンタイプに変更するとともに、クロームメッキを施した専用の「HONDA」ロゴ立体エンブレムを採用しました。

絞り込まれたニーグリップ部や徹底的に詰められた周辺部品とのクリアランスなど、エンジンやフレームとの一体感をより一層感じさせる、凝縮感のある佇まいを実現しています。



■CB1100 EX (Type I) フューエルタンク